

豊田厚生病院 広報誌

豊田厚生 Navi

特集：早期乳がん ラジオ波焼灼療法

news
ニュース

卒後臨床研修機能評価機構(JCEP)による訪問調査を受審し、更新認定と「エクセレント賞」を受賞しました

エクセレント賞はJCEPからより高い基準を満たした病院に認定される賞であり、2025年1月時点で27病院のみとなります。今後も当院は臨床研修病院としての質を向上させ、医師の育成に努めてまいります。



第26回 豊田厚生病院市民公開講座を開催しました

3月15日(土)、市民の方を対象とした市民公開講座を開催しました。今回は大腸がんと膵がんをテーマとして当院医師4人より、病気の特徴やがん検診の重要性などをお話いただきました。当日は約100人の方にご参加いただき、次回も2025年秋ごろに開催予定としておりますので、ご興味ありましたらぜひご参加ください。

マイナンバーカードを
次回からご利用ください

2024年12月2日から
現行の健康保険証の新規発行は終了



健康保険証として利用するメリット

一人ひとりの過去の診療・薬剤情報などに基づいたより良い医療が受けられます



高額な医療費が発生した場合でも書類での事前申請や高額な立替が不要になります



厚生労働省

診療日カレンダー [Calendario de Atención]

休診 [Feriado] (2025年)

4月							5月							6月							7月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31			

P2 — 早期乳がん ラジオ波焼灼療法

P4 — 突発性難聴

P5 — 脳ドック4コースのご案内 令和7年4月リニューアル

P6 — 豊田厚生病院で出産しませんか？

P7 — 新たに始まる地域医療連携

■ みよしうちだハートクリニック

■ あざぶの丘クリニック

P8 — ニュース

Vol.107

2025 / spring

ご自由にお持ちください

HP



Instagram



特集



早期乳がん ラジオ波焼灼療法

— “切らない”治療でQOLを維持 —

「乳がん」は女性がかかるがんの中で最も多く、生涯で10人に1人が乳がんと診断されています。しかし、他のがんと比べて早期発見が比較的容易であり、完治が可能な数少ないがんの一つです。ただ、治療の第一選択である手術では、早期がんでも乳房の全摘もしくは部分切除を伴うため、術後に乳房の見た目が変わってしまうリスクがありました。

今回、保険適用を受け当院が導入した「早期乳がんのラジオ波焼灼療法」は、乳房を切らない治療法であり、QOL※を損なうことなく根治が目指せる新しい治療の選択肢となります。

※QOL=Quality of life(クオリティ オブ ライフ)は「生活の質」「生命の質」

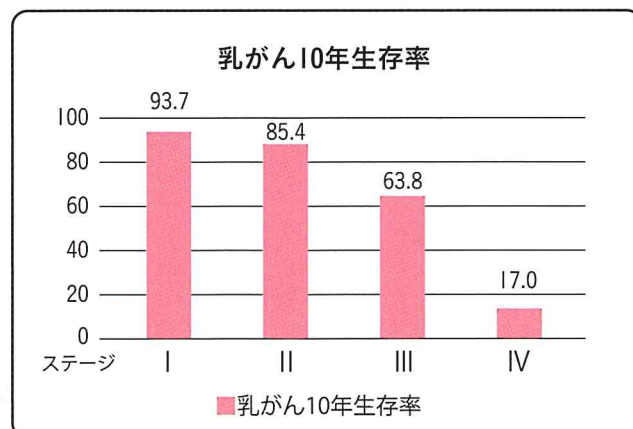
乳腺外科部長 久留宮 康浩

早期発見・早期治療で治るがんへ

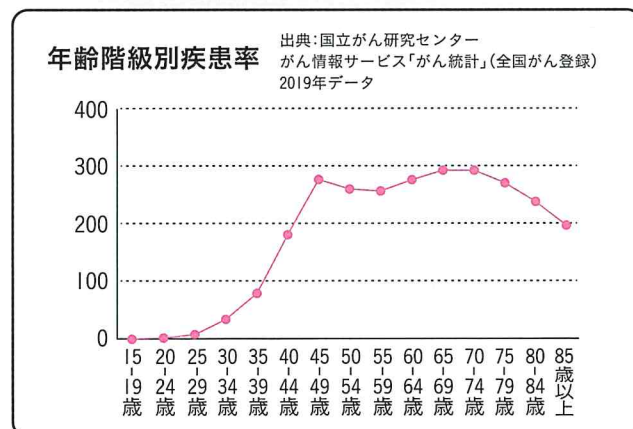
「乳がん」の罹患者数は年間約10万人に達するほど増えており、当院も毎年200人ほど受診されています。乳がんの特徴は、30代後半から増え始めて40代後半に最初のピークを迎え、60代に再び増加する“ふたこぶラクダ”のような罹患者数の推移グラフを描くことです。それは40代と60代の乳癌の特徴が異なることによります。

乳がんは女性がかかるがんの1位を長きにわたり独走していますが、進行が遅く比較的小さながんのため、ステージ0期の「非浸潤がん」※であればほぼ100%完治し、リンパ節転移がないステージⅠの早期がんでも90%以上の10年生存率となっています。

※がん細胞が乳管や小葉内に止まっている乳がん



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「院内がん登録生存率集計」



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録) 2019年データ

新たに始まる地域医療連携

New regional medical cooperation

2025年2月 開院

みよしうちだハートクリニック

ー内田 亘院長に伺いましたー



院長 内田 亘

Q1 クリニックの特色を教えてください

当院は外科専門医・心臓血管外科専門医および循環器専門医を有し、心疾患や血管疾患からその原因となる高血圧や高脂血症など生活習慣病をはじめ、けがなどの外傷の処置や巻き爪などのどの科にかかれればよいかわからない疾患や下肢静脈瘤や透析シャントの日帰り手術など幅広い医療を提供できるのが特徴です。下肢静脈瘤は、足の浮腫み・だるさ・こむら返り・足の色素沈着・足の瘤などを主訴とする疾患で、知らずに放置している方が多い疾患です。手術だけでなく、対症療法なども丁寧にご相談できる経験豊富なスタッフが多数在籍しております。

Q2 地域医療連携について先生が大切にしていることは何ですか？

地域のかかりつけ医として気軽に相談できるクリニックとして存在し、大きな疾患やその兆候のある症状を早く発見し、専門的な医療機関である豊田厚生病院に相談することが大切と考えます。まずはどんな疾患でも気軽に相談してもらえる施設でいることが我々の役目であることと、総合病院へ速やかに相談する判断力が重要と考えております。

Q3 地域の皆さまへメッセージをお願いします。

私は豊田厚生病院の前身である加茂病院で研修を行い、豊田厚生病院で外科医・心臓外科医として診療に携わり、トヨタ記念病院で心臓外科部長として勤務しておりました。医師人生の約半分以上を豊田・みよし地区で地域医療に携わってきたことと、最重症症例を扱う医療を行ってきた経験から幅広い医療を地域の皆様に提供させていただくことで、この地域に貢献していきたいと考えます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00 午前診療	●	●	●	/	●	●	/	/
13:00~16:00 手術	★	★	★	/	★	▲	/	/
17:00~19:00 午後診療	●	●	●	/	●	/	/	/

/ 休診日：木曜日・土曜日 午後・日曜日・祝日 ▲ 予約制



診療科目 内科・循環器内科・外科

住 所 みよし市黒笹町前田14番1

電 話 0561-76-3123

2025年4月開院

あざぶの丘クリニック

ー西本 泰浩院長に伺いましたー



院長 西本 泰浩

Q1 クリニックの特色を教えてください

「あなたの主治医としてしっかり聴いて、診て、考える」をコンセプトに、三好丘陵(旧あざぶ町山田)に新規開業いたします「あざぶの丘クリニック」の西本と申します。豊田厚生病院では総合内科医として救命救急センターや内科の外来、病棟にて長年勤務してまいりました。開業後も総合内科医として内科系のあらゆる症状に対応いたします。

Q2 地域医療連携について先生が大切にしていることは何ですか？

研修医時代を含めると豊田厚生病院(旧加茂病院)に22年勤務し、この地域の病医院の皆様大変お世話になってまいりました。開業後も医療に携わる多職種の皆様と顔の見える関係を大切に連携してまいりたいと思います。

Q3 地域の皆さまへメッセージをお願いします。

ちょっとした体調不良や健診異常があってもどこにかかったらよいかわからず放置していませんか？そんな時は気軽に受診してください。どうぞよろしくお申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	/	/
16:00~19:00	●	●	/	●	●	/	/	/

/ 休診日：水曜午後・土曜午後・日曜・祝日



診療科目 内科 循環器内科
(健診・予防接種・在宅診療・産業医)

住 所 みよし市三好丘陵6丁目22番地26
(クスのアオキ三好丘陵隣)

電 話 0561-56-0303



豊田厚生病院で出産しませんか？

当院では通常の分娩はもちろん、
総合病院としてハイリスク出産や麻酔科医主導による
「無痛分娩」にも対応しております。妊娠から出産、退院後までサポートして
ママになる皆さまを支えます。
豊田厚生病院での出産を考えてみませんか？



Topix



無痛分娩を実施しています

2022年より無痛分娩を開始し、2024年12月までに96件の無痛分娩に対応しています。諸外国ではスタンダードな分娩方法で、日本でも近年選択される方の割合が増加しています。当院では、普段よりペインクリニック診療を行う麻酔科医が主導で麻酔管理を行っています。体調の急変などで緊急帝王切開が必要となった場合も、スムーズに移行することができます。

※詳しくは下部QRコードより動画でも解説しています

ニューボーンフォトサービスが利用できます

2023年11月より、ニューボーンフォトサービスを導入しました。フォトグラファーが病室で、産着姿の写真を1枚無料で撮影します。(要申込) 有料オプションでは衣装や小道具を使用し、フォトスタンドなどの作成も可能です。



詳しくはこちら



分娩費用

- 正常分娩 ▶ 49万円＋個室料金(3万円程度) ※7日間入院の場合
- 無痛分娩 ▶ 上記に加えて、初産婦 14万円・経産婦 13万円



JA愛知厚生連
豊田厚生病院
〒470-0396 豊田市浄水町伊原500-1

ホームページに詳しく掲載しています。
ぜひご覧ください。
0565-43-5000 (産婦人科外来まで)



「乳がん」治療の第一選択は「手術」

乳がんの治療は、早期発見であっても第一選択はがんを切除する手術となります。現在、早期がんであれば「乳房温存手術」も選択肢に入りますが、がん細胞を取りこぼさないためには相応の切除範囲が必要となり、多くのケースで乳房の変形が起きてしまいます。乳がん治療では、根治を目指しつつに美容面を保つことが大きな課題でした。そのため当院では、形成外科との連携により「乳房再建」の実績を積んでおり、治療後の患者さんのQOL維持に一定の成果を上げています。

乳房再建術数

	2022年	2023年	2024年
自家組織	17	15	14
人工乳房	25	13	14

乳癌手術件数

	2021年	2022年	2023年	2024年
切除	124	150	144	158

豊田厚生病院実績



早期乳がんへの切らない治療 「ラジオ波焼灼療法」

そんな中、2023年末から日本乳がん学会の認定施設において保険適用となった新たな乳がんの治療法が「ラジオ波焼灼療法」です。対象となるのは、直径15mm以下の単発、転移のない早期乳がんのみ。全身麻酔下で電極針を腫瘍の中心に刺し、ラジオ波という電流を流して70度の熱を発生させ、がん細胞を死滅させるという治療法です。この治療法自体は数十年前から肝臓がん治療で行われていた安全性の高いもので、今回早期乳がんに対して外科手術と同等の効果が認められ、保険適用となりました。この治療法の最大のメリットは、**乳房を切除せず形を損なうことなく治療**できることであり、出血や痛み、入院期間も外科手術より少ない低侵襲な治療法といえます。ただし、術後に組織を採取し、がんの残存が認められた場合は外科的な切除が必要になります。



大切な命とQOL維持のために 定期的な検診を！

乳がん
検診を
習慣に



従来、乳がん治療を受けた患者さんの多くは、手術による乳房の全摘、部分切除によるボディイメージの変化に、大きなショックを受けておられたと思います。今回「切らない」乳がん治療の導入は、今後乳がん治療を受ける患者さんにとって大きな福音になることは間違いありません。しかし、**適用されるのは早期乳がんのみ**であり、自覚症状のない**早期乳がんを発見するには「乳がん検診」が不可欠**です。それにも関わらず欧米で70-80%を維持するマンモグラフィの乳がん検診率が、日本では約47.4%(2022年)と現在も低い状態が続いているのは危惧するところです。医療の進歩により治療成果とQOLの維持の両立が可能になった今、その恩恵を受けるためにも**定期的な乳がん検診を習慣付け、早期発見・早期治療**につなげてください。

とっぱつせいなんちょう 突発性難聴



豊田厚生病院 耳鼻咽喉科代表部長
澤部 倫

突発性難聴の主な症状

- ☐ 電話の音が片耳で聞こえにくい
- ☐ 耳が詰まった感じがする
- ☐ 片方の耳鳴りがする

『1. 背景』

突発性難聴は、突然片方の耳が聞こえにくくなる病気で、「電話の音が片耳で聞こえにくい」「耳が詰まった感じがする」「片方の耳鳴りがする」といった症状が典型的です。めまいを伴うこともあります。

原因は明確ではありませんが、いくつかの仮説があり、その一つが内耳の血流障害です。耳の奥の音を感じる細胞が血流不足でダメージを受けると、聴力が低下します。その他、ウイルス感染、自己免疫疾患、ストレス、睡眠不足なども関与すると指摘されています。

発症しやすいのは40～60代ですが、若年層や高齢者にも起こります。日本では年間数万人が発症しており、決して珍しい病気ではありません。ただし、すべての突発的な難聴が「突発性難聴」ではなく、脳や神経の病気が原因となることもあるため、正しい診断が必要です。

『2. 診断方法』



① 聴力検査(純音聴力検査)

さまざまな高さの音を聞き取れるかを調べます。
突発性難聴では、低音・高音を問わず
広範囲で聴力が低下することが特徴です。



② CT・MRI検査

突発性難聴に似た症状を起こす
聴神経腫瘍や脳梗塞などを
除外するために行われます。
特に高齢者や神経症状を伴う場合に有用です。

『3. 治療法』

① 副腎皮質ステロイド療法

抗炎症・免疫抑制作用を持つステロイドが第一選択治療です。プレドニゾロンなどを経口または点滴で投与し、徐々に減量します。難治例では鼓室内ステロイド注入が行われることもあります。

② 高気圧酸素療法

内耳の血流障害が関与している場合、酸素供給を増やす目的で行われ、特にステロイド単独で効果が乏しい症例に併用されます。その他に、血流改善薬・抗凝固療法や補助療法としてビタミンB12(メコバラミン)などの投与が行われることもあります。確実な効果は証明されていません。

突発性難聴は早期治療が鍵であり、発症から1～2週間以内に治療を開始することで聴力の回復率が向上するとされています。そのため、症状を感じたらすぐに医療機関を受診することが重要です。

脳ドック

4コースのご案内

令和7年4月リニューアル

これまでの脳ドックに、早期に軽度認知障害のリスクを知ることができる認知機能検査が加わりました



こんな方に
おすすめ

- ☒ 脳疾患等を早期に発見したい方
- ☒ 高血圧・糖尿病・脂質異常・動脈硬化の診断を受けたことがある方
- ☒ 過度の飲酒・喫煙習慣がある方
- ☒ ご家族の中で脳の病気がかかったことがある人がある方
- ☒ 軽度認知障害のリスクを調べたい方

Q 何歳から受けた方がいい？

A 30代になったら脳ドックをお勧めします

Q 脳ドックの受診頻度は？

A 異常所見が見つからなければ2～3年に1度、所見や血管リスク(高血圧・糖尿病・脂質異常・過度の飲酒・喫煙習慣)がある方、ご家族の中で脳の病気がかかったことがある方は、1～2年での受診をお勧めします

▼ 脳ドックの詳細はこちら



豊田厚生病院
健康管理センター
ホームページ

▼ 検査詳細はこちら(外部サイト)



Brain Life
Imaging



のうKNOW



MCIスクリーニング
検査プラス

人間ドック「各種健診コース」をお申し込みの方は、「オプション料金」で脳ドックをお申し込みいただけます

脳ドックコース	料金	オプション料金
①脳ドック スタンダードな脳ドックコースです。脳動脈瘤、脳梗塞、脳腫瘍、脳萎縮などの有無を調べ、症状のない脳梗塞、未破裂動脈瘤の早期発見に役立ちます。	38,500円	26,400円
②脳ドックプラス ①脳ドックに【Brain Life Imaging】MRI画像の人工知能(AI)解析(海馬体積・海馬測定)をプラスしたコース。	50,600円	38,500円
③脳ドック+認知機能検査 スタンダードな脳ドックに「認知機能検査」(【MCIスクリーニング検査プラス】+【のうKNOW】)をプラスしたコース。	56,100円	44,000円
④脳ドックプラス+認知機能検査 ②脳ドックプラスに「認知機能検査」(【MCIスクリーニング検査プラス】+【のうKNOW】)をプラスしたフルコース。	68,200円	56,100円

お勤めの企業、ご加入の健康保険組合によっては「脳ドック」の補助金がある場合もございます。



JA愛知厚生連

豊田厚生病院 健康管理センター

電話対応時間 平日 9:00～16:30 第1・3土曜日 9:00～12:00

TEL (0120) 78-5050 FAX (0565) 43-5047